

化学環境学特論第二講義計画（2007年度）

1. 特論第二説明会 10月12日（金） 13:20～14:20
2. 基礎知識確認テスト 10月19日（金） 13:20～14:20

化学環境学専攻の学生として地球環境問題の解決に向けたテーマを自由に設定・調査し、各人別々のレポート提出（締切：11月9日（金））。（提出先 成毛）

3. 工場見学 11月16日（金） 旭化成 工場および研究所（静岡）

参加費用：昼食代？

参加者：学生（43名+10月入学者）および引率教員3名

7:30 キャンパス発

17:30頃 キャンパス着

レポート：11月26日（月）まで。A4用紙1枚に所見を記す。（提出先 成毛）

- （参考）2006年 千葉方面：新日本製鐵君津製鐵所および技術開発本部
2005年 千葉方面：三井化学袖ヶ浦センターおよび市原工場
2004年 埼玉方面：凸版印刷株式会社総合研究所および坂戸工場
2003年 千葉方面：大日本インキ化学工業市原工場および化学工業総合研究所
2002年 千葉方面：大日本インキ化学工業市原工場および化学工業総合研究所
2001年 静岡方面：日本食品化工・富士工場、キリンシーグラム・富士御殿場蒸留所
2000年 静岡方面：住友ベークライト・静岡工場
1999年 千葉・横浜方面：キッコーマン本社、キリンビール・横浜工場
1998年 静岡方面：持田製薬・静岡工場、大昭和製紙・本社工場

4. 研究中間発表会 12月14日（金） 集合 12:30、発表 13:30～17:00

ポスター形式で発表（全体で3時間）。

修士論文の研究進捗状況の報告。失敗したデータや調査、計画中の内容も可。

5. フィールド調査（加藤山植生調査）

1月11日（金） 13:20

オリエンテーションおよび実施

1月25日（金）13:20

予備日（天候不良時は延期）

1983年以降、樹木（約700本）の胸高直径測定を通じて、加藤山の遷移の基礎データとする。

レポート：2月6日（水）まで（提出先 石谷）

6. 特別講演・一般講演の聴講（2件）とレポート提出

講演1件につき、それぞれA4用紙1～2枚に講演要旨および化学環境の視点からの所見（考察等）を記す。

提出期限： 第1回：12月12日（水）（提出先 石谷）

第2回：1月16日（水）（提出先 石谷）